

公益社団法人 愛知県獣医師会
公益社団法人 名古屋市獣医師会 共催

教職員向け動物飼育支援セミナー

学校飼育の 教育的意義

日時：8月10日(木) 13:30~17:00
13:15~受付開始
場所：ウインクあいち 1003会議室



講師紹介

「学校動物飼育の教育的意義と現状」

野田敦敬先生 愛知教育大学副学長、教授

「学校教育で育む生命尊重の心と態度—生活科動物飼育单元を中心に」

加納誠司先生 愛知教育大学 教育学部 准教授

「中型動物飼育に見る動物飼育の意義」

中村健太 岐阜県聖徳学園大学附属小学校 教諭

後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

(講師紹介)

野田敦敬 (のだあつのり)

愛知教育大学 教授

名古屋出身

愛知教育大学大学院理科教育専攻修了

名古屋市の小学校教員を経て

平成9年4月に愛知教育大学に助教授として着任、平成17年4月に教授に昇進

現在

愛知教育大学 副学長

日本生活科・総合的学習教育学会会長

名古屋市教育委員会委員 教育長職務代理者

愛知県教育委員会 義務教育問題研究協議会会長

中教審生活科・総合的な学習の時間ワーキンググループ主査代理」

加納誠司 (かのうせいじ)

愛知教育大学 教育学部 生活科教育講座 准教授

刈谷市において小中学校の教員を11年間勤めたのち中部学院大学講師を経て現職。現場の子どもの姿、子どもに直面する教師の姿に学ぶという姿勢で実践的な授業研究に取り組んでいる。最近の主な研究テーマは生活科・総合的学習を中核とした探究的な学習と教科等との活用場面を生かしたカリキュラム開発や幼小中の一貫教育、子どもが主体的に学ぶための学びの発動力や自分のよさや可能性に気付く自己肯定感の育成などを反映した学校教育の創造。

日本生活・総合的学習教育学会常任理事および事務局員。

【主な著書論文】「子どもが生きる 授業が生きる 新しい生活科がめざす道」(2010年 大日本図書)ほか多数

中村健太 (なかむら けんた)

岐阜県聖徳学園大学附属小学校 教諭

名城大学農学部生物環境科学科卒業後、学校飼育活動の研究目的で愛知教育大学大学院教育学研究科発達教育科学専攻生活科教育領域に進学し、野田先生の研究室において中型動物の飼育活動の研究を行う。

大分大学教育学部附属小学校に2年間勤務した後、今年から現職